

比較文化論Ⅱ

科目ナンバリング HIS-302
選択必修 2単位

藤田 敏明

1. 授業の概要(ねらい)

文化現象における「夢、狂気、舞踊」の三位遺体の事例をいくつか取り上げ、具体的に考察することによって、人間のよって立つ文化・文明の普遍的真実に迫ることを本講義の目的とする。

2. 授業の到達目標

人間とは何か、人間の作り出した文化・文明とはどのようなものなのか、という本質的命題について、自分の頭脳で考え、自分の言葉で問いを発し答えを模索できる、真のhuman beingたりうること。

3. 成績評価の方法および基準

毎回の授業時提出の小レポート55%、期末レポート45%、ただし、期末レポートの提出は必須。

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は指定せず、教員の配布するハンドアウトと映像とで授業を進める。参考文献等は授業時に適宜指定。

5. 準備学修の内容

授業開始前に、自国及び西欧文化文明に対して最低限度の常識的知識を持っていること。授業開始以後は、自分の過去の知識と授業内容とのクロスチェック。

6. その他履修上の注意事項

就職などの「実用に必要な知識」ではなく、「自分の頭脳で考え、表現する思考力を高める」ために学ぶ講義です。

7. 授業内容

- 【第1回】 戦争と殺人の狂気——古代ヨーロッパ最大の叙事詩『イリアス』におけるトロイア戦争、その骨格
- 【第2回】 戦争と殺人の狂気——「オレステア悲劇」序章、『アウリスのイーピゲネイア』
- 【第3回】 第二幕、『トロイアの女』
- 【第4回】 第三幕、夫殺しの狂気『アガメムノーン』
- 【第5回】 第4幕、母殺しの狂気、『エレクトラ』
- 【第6回】 最終幕、『オレステス』--殺人はあがなわれるのか?
- 【第7回】 恋の狂気——オペラ『カルメン』前半
- 【第8回】 後半
- 【第9回】 フラメンコ版『カルメン』
- 【第10回】 オペラ『ルチア』前半
- 【第11回】 後半
- 【第12回】 中国舞踊——昆劇
- 【第13回】 クリスマスの夢——バレエ『くるみ割り人形』前半
- 【第14回】 後半
- 【第15回】 正月を祝う祝祭舞踊——歌舞伎舞踊『鏡獅子』